

画像工学同窓会会報

<https://gazo-chiba-u.jp/>

会長挨拶

千葉大学の、写真や印刷含め画像関連の学科、コースを卒業・修了および携わったみなさま、こんにちは。2025年2月の総会で、会長になった中村かんです。1986（昭和 61）年に画像応用工学科（旧 印刷系）に入学し、1990（平成 2）年（9 月）に卒業し、当時就職担当をされていた国司龍郎先生（故人）の薦めで、新卒として今の職業・職種に就きました。

私が就職した中小零細出版社は、おもに印刷産業の方々を読者にしていた（いる）のですが、就職当時の印刷産業は、マッキントッシュ、フォトショップ、ページメーカー、レーザーライターなどによる（若い人は知らないと思いますが）DTP が日本でも実際に行われ始めた時代で、「DTP なんて大学で“D”の字も学んでないぞ!」と思って右往左往したのは、今でもよく覚えています。

それでも、印刷系学科はもちろん、写真系学科を卒業した多くの先輩方が、印刷産業に携わっており、業界に石を投げれば先輩にあたる状況でしたので、画像工学同窓会の先輩方には、昼に夜に大変お世話になってきました。夜の部は、皆さんの想像通りとして、例えば私が編集をさせられた月刊『印刷雑誌』（2018 年で創刊 100 年）の特集を考えるにも、（メールでなく当時は電話か FAX で）先輩に連絡しているのと教えてもらった

のは、まさに画像工学同窓会の一員だったからでした。

現在も呑み仲間の最高齢は 90 歳の（写真系の）先輩ですが、先輩に目を向けるより後輩に目を向けるような年になってしまいました。その後輩は、周知のとおり、増えることはありません。画像系の学科がなくなったからです。

そのため、私の会長の役目は画像工学同窓会のクロージングだと思っていたのですが、後輩たちが、まだ続けようと言っている、バトンを受け、そしてつないでいきたいと考えています。

今では SNS というものがあり、同期と連絡をとることが増えました。皆さんも同様でしょう。私の後輩たちは画像関連産業に就職する人は少ないのかもしれませんが、昼に夜に、同門の先輩、同期、後輩とのコミュニケーションというものは、プライスレスです。今後も、その価値を活かして、同窓会の活性化に、皆さんも一役買っていただけましたら、幸いと存じます。

株式会社印刷学会出版部
代表取締役社長
中村幹



画像工学同窓会 総会・懇親会のお知らせ

令和8年度の定時総会を今回は規模を縮小して行います。総会は簡易的な会計報告となり、皆様の近況を聞ける会とさせていただければと思います。ぜひ、皆様お誘い合わせのうえ、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。
なお、総会・懇親会ともに、ご参加の有無を同封の振込用紙にご記入またはウェブサイトよりご連絡いただけますようお願い申し上げます。

日にち 2026年2月18日（水）17時頃から（総会が終わり次第懇親会となります）

場所 南欧料理 マーケットレストラン AGIO サンシャインアルパ
東京都豊島区東池袋3-1-2 サンシャインアルパ3F

費用 6,000円

※最新情報は、画像工学同窓会 Web サイトをご覧ください。

画像工学同窓会Webサイト
<https://gazo-chiba-u.jp/>



【会則、運営内規並びに新役員体制に関するお知らせ】

いつも画像工学同窓会の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、当会では、様々な諸事情により会費収入も年々減少となり資金面でも苦しい状況が続いております。

皆様からお預かりしております会費・寄付金をより有効に活用し、同窓会の維持・向上を図るため、この度、会則、運営内規並びに新たな運営体制（役員体制を含む）への移行を行いました。

目的

会費・寄付を原資とする運営コストを最適化し、会員の皆様への還元（同窓会の維持、会報誌の継続等）を目指します。

実施時期

実施開始日：2025 年 11 月 より

主な変更点とお願い

組織運営の効率化を目的として、総会の簡略化、会計報告の効率化、ならびに役員体制の見直し（スリム化）を行い、それに伴う事務の工数削減を実施いたします。詳細につきましては同窓会 HP をご覧ください。

<https://gazo-chiba-u.jp/>

今後も、同窓会運営の透明性を保ちつつ、より良い会を維持できるよう努めてまいります。引き続き、画像工学同窓会へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

画像工学同窓会 役員

2025 年 2 月～2027 年 2 月

会 長	中村 幹 平成 2 年
副 会 長	虎岩雅明 平成 14 年
幹 事 長	今井良枝 平成 11 年
幹 事	柴 史之 平成 5 年（会報） 原元紀弥 平成 15 年 田中政吉 平成 22 年（Web・事務局長） 岩田耕平 昭和 63 年（関西） 滝田進弘 昭和 44 年（関西） 吉田晴樹 昭和 49 年（関西） 松井尚樹 昭和 54 年（中部） 成瀬直文 昭和 60 年（中部） 中村昌史 平成 15 年（中部）

画像工学科同窓生の活躍

【イグノーベル賞の宮下芳明さん】

画像関係の学科は、写真系にせよ印刷系にせよ工学部に属していましたが、今では大学院の融合理工学府の中のイメージング科学コースが画像に関する研究もしており、画像に関係した先生方は情報・データサイエンス学部を担当されているようです（教員は学部でなく大学院の所属になっていると聞いています）。もちろん工学部の中の物質科学コースにも、画像に関する先生がいらっしゃいます。従来のように、「大学 - 工学部 - 画像工学科」のようにシンプルにはいかないようです。

さて、千葉大学工学部は 2021 年に創立 100 周年を迎え、2024 年 12 月に西千葉キャンパスのけやき会館で記念セミナーを催しました。

お一人は合成化学科を卒業された藤田誠・千葉大学特別栄誉教授が「自己組織化に魅せられて」と題し講演。もう一人は 2001（平成 13）年に画像工学科を卒業した宮下芳明さんです。

宮下さんは 4 年生の時に CD 制作の会社を立ち上げたほどアクティブ。卒業後は文転して富山大学大学院教育学研究科で音楽教育を専攻し、博士課程は再び理系に戻って北陸先端大学院大学で博士（知識科学）の学位を取得されました。現在は明治大学で教授をなされ、2025 年度からは千葉大学客員教授として工学部の 1 年生に「工学基礎」の科目に携わっているようです。

記念講演のテーマは「『味覚メディア』の開拓」。たとえば電気の力でスプーンに塩味を感じさせるようにし、塩分を抑えなくてはならない人でもこのスプーンを使えば塩味が感じられるようになるというもの。すぐ高血圧の自分のことを思って

しまいますが、アレルギーで口にできなかった食べ物をアレルギー物質なしで再現することを可能にしています。甲殻類アレルギーでも、「エビの味だ!」という食品を食べられるそうです。この研究でイグノーベル賞を受賞したのは有名ですね。

講演では、画像工学科にお世話になったこと、印刷実験工場もよく利用したことなどを話しました。矢口博久先生の研究室だったとのことでした。

画像工学科の先輩・後輩が活躍するは、自分のことのようによいですね。

千葉大学画像工学同窓会会長、株式会社印刷学会出版部勤務

1990 年卒 中村幹



2025 年 8 月 16 日 新宿の居酒屋にて

1986年入学メンバー同期会

1986 年入学のメンバー 7 人が、新宿で集まりました。

LINE 仲間となっているせいか年賀状終いが我々でも増加、血圧が高い、もうすぐ定年、我々が知っている先生はまだ大学に残っているのかなあ? など、ありがちな話題で楽しみました。



2025 年 7 月 25 日 新横浜の天府餃子城にて

GMAC OB会

若い人は知らないかもしれませんが、千葉大学には、画像系のサークル「GMAC」(Graphic Media Art Club)がありました。工学部画像系以外にも会員はいましたが、大半は画像工学同窓会のメンバーになります。

久しぶりに OB 会が 7 月 25 日、新横浜の天府餃子城で開かれました。今回の集合名目は長期に北海道に滞在していた新村夫妻(奥様も画像出身)が横浜に戻ってきたことの歓迎会および中心メンバー(84T)がほぼ還暦を迎えたことにより、79T から 85T まで 15 人が集まりました。残念ながら創始者の松井尚樹さん(画像工学同窓会中部支部長)は欠席でした。



2025 年 7 月 12 日 京都・四条のレストラン「キエフ」にて

恒例の関西支部総会懇親会

千葉大学画像工学同窓会関西支部(岩田耕平支部長)は総会・懇親会を 7 月 12 日、恒例となった京都の「レストラン キエフ」で開きました。関西支部も高齢化が進み、年々参加人数は減っていますが、それでも写真や印刷の話、自分たちの仕事の話に華が咲きました。

技術講演会：千葉大佐藤先生

2025年2月20日の総会の前に、恒例の技術講演会を行いました。

千葉大学の佐藤弘美先生に「コントラストや色の知覚における色・輝度極性の意義」についてご講演いただきました。人間の視覚情報処理の基本原則として「変化がなければ何も報告しない」という効率的符号化の考え方を基盤に、輝度のオン・オフ極性に選択的なメカニズムがコントラスト知覚に直接関与していることを実験的に示されました。

一方、色コントラスト対比では極性選択性はほとんど見られず、複数の色チャンネルが関与する複雑なメカニズムが示唆されました。従来のコントラスト・エネルギー符号化モデルでは説明できなかった極性選択的メカニズムの視覚認知への重要性を再検討し、視覚情報処理の理解を深める成果をご説明いただきました。



協賛金バナー設置のお願い

画像工学同窓会では現在、同窓会運営財源確保と同窓会相互のコミュニティ等を図ることを目的として、卒業生が在籍する企業・団体を対象に、バナー広告の掲載を承っております。

WEB枠

- ・バナー広告掲載料 10,000円
- ・設置内容 トップページにバナー広告が掲載されます。バナーをクリックすることで広告主様ホームページに進むことが出来ます。
- ・掲載期間 2027年1月まで

会報枠

- ・バナー広告掲載料 50,000円
 - ・設置内容 会報にバナー広告が掲載されます。
 - ・掲載 2026年末発行予定の会報誌
- ※お支払い方法は「クレジット決済」または「銀行振込」となります。



詳細はウェブサイトをご確認ください。
<https://gazo-chiba-u.jp/ad-banner/>

担当事務局 千葉大学画像工学同窓会事務局 株式会社エイピス内
〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-1-8-401
TEL:043-241-8788

年会費納入のお願い

会費発行などの同窓会の活動は、主に会員の皆様からの年会費で賄われております。正会員の皆様には、同窓会が母校を支え、会員相互の親睦を支える事業を継続・発展できますよう、同封の振込用紙にて年会費(1,000円)をご納入の程、お願い申し上げます。また、Web決済・銀行振込をご利用の場合は、下記URLより「会費・会報」のお手続きへお進みください。

画像工学同窓会 会費・ご寄付のお願い

<https://gazo-chiba-u.jp/donation/>



なお、情報画像工学科の卒業生の皆様には在学時の所属コース、研究室に関わらず、全員にお送りしておりますので、ご了承ください。

また、2024年11月～2025年11月までの寄付者一覧はウェブサイトからご確認ください。 <https://gazo-chiba-u.jp/donar>

協 賛

Webサイト <https://gazo-chiba-u.jp/>

次年度以降の会報に協賛広告を募集中です。みんなで同窓会を盛り上げましょう(詳細はWebを参照ください)

